市民提案型まちづくり事業の補助団体決定

平成22年度中に市民活動団体が実施する事業を対象に提案を募集したところ、25団体から応募がありました。

8月20日(金)の公開プレゼンテーションと審査委員会の審査を経て、次の12団体への補助金交付が決定しました。

今後、各団体の取り組みにより、活気のある地域づくりがより一層促進されることを期待しています。

市では、地域課題の解決につながる活動を支援するため、市民活動団体が提案実施する事業に補助を行います。

平成22年度糸島市市民提案型まちづくり事業補助金交付　団体一覧表(申請順)

※提案事業の一部を補助事業として認めている団体もあります。

団体名	事業名		事業内容
そよかぜ 糸島ボランティアの会	竹パウダー生産と竹林整備による、里山保全事業		伐採孟宗竹(もうそうだけ)から竹パウダーを生産するための小型粉砕機を開発製作する。竹林整備と並行して、竹パウダーを生産。また、粉砕機の無料貸し出しを行い、竹林整備を推進。
特定非営利活動法人 ぴあnet	シニアのためのインターネットパソコンサロン		情報格差の生じているシニア世代がパソコンに気軽に触れ、また気軽に質問でき、同じ趣味を持つ仲間と和やかに学び合える場を提供。
ボランティア団体 おもちゃ病院伊都国	おもちゃの修理・再利用を通じた、子どもたちの健全育成と環境意識の高揚		(1)子ども環境フェスタの開催(おもちゃ病院とかえっこのコラボレーション) (2)子どもと保護者の、おもちゃ修理体験ワークショップの開催
くり愛グループ	愛・芥屋かぶ		芥屋かぶの漬物をデビューさせる。漬物は最もローカルの顔を持つ食物。地域では家庭用以外には栽培していないが、芥屋地域の人々と交流し、活性化を図る。
唐津街道 「前原宿場通り」応援隊	中心市街地の活性化		前原商店街における交流会、栗まんじゅうの実演イベントや連携事業などにより、前原宿場通りの活性化を図る。
自警団MIG	地域パトロール・地域活動参加		・パトロール　・ごみ拾い　・地域行事への参加 ・他ボランティア活動への参加、応援
糸島ふるさとガイド	糸島地区の名所、旧跡、その他のガイド情報作成事業		観光事業への手助けとなるよう、糸島地区の名所、旧跡などの現地調査を行う。
NPO法人 ジネス	ユニバーサル・ファッションショー事業		高齢者・障害者・学生(留学生)の協働によるファッションショーを開催。
はしまクラブ	「はしまの松」と「福井松原の再生」キャンペーン		はしまの松枯れ対策による環境保全。
みつばち長屋	森の子育てひろば		親子参加の講座を糸島の自然の中で開催することにより、親子の心身豊かで健康な成長を図る。
NPO法人 FM伊都	WAIWAI KIDS放送プロジェクト		小中高生＋シニア世代をメインキャスターに、自主運営の地域情報発信による「共働・協働＋響働のまちづくり」をめざす。
特定非営利活動法人 食が紡ぐいのちの輪	地域で見守り事業		要援護者(高齢者)の安否確認を行う見守りサポーターを、近隣住民に呼びかけNPOで組織する。生活状況の見守りについては、衣食住の中でも特に食に関しての見守りを行い、配食などで交流を図る。また、孤立しやすい子育て世代の居場所づくりを行う。

審査会には25組の市民団体が参加。それぞれが、日ごろの活動内容の中から検討した各種事業を提案し、審査会場は熱気に包まれました

問い合わせ
糸島市地域振興課　☎(332)2062

行政改革大綱　国土利用計画

パブリックコメント募集

みなさんの意見をお寄せください

将来の糸島をデザインするための意見募集です

市では、市の土地利用の基本的な方針を示す「国土利用計画」と戦略的な自治体経営の指針となる「行政改革大綱」の策定を進めています。このたび、これらの計画の素案がまとまりましたので、みなさんからの意見(パブリックコメント)を募集します。より良い計画を策定するため、みなさんのご意見をお寄せください。

募集期間
10月1日(金)から11月1日(月)まで

素案の設置場所
- 本庁舎　経営企画課
- 二丈庁舎　総合窓口課
- 志摩庁舎　総合窓口課
- 各校区公民館

※市ホームページにも掲載しています。
http://www.city.itoshima.lg.jp/soshiki/6/

意見の提出方法
所定の用紙に氏名、住所、連絡先を記入の上、意見を記載。持参、または郵送、FAX、電子メールで提出。
※住所や氏名、連絡先がないものは無効。

提出先・問い合わせ
糸島市経営企画課(〒819-1192
糸島市前原西一丁目1-1)
☎(332)2061
FAX(324)0239
E-mail
keieikikaku@city.itoshima.fukuoka.lg.jp

フレッシュItoshima #04

笠麻友美(りゅうまゆみ)さん(19歳／西堂)
バスケットボール指導員

大好きなバスケットと子どもたち 指導員として恩返しをしたい

怡土小学校で子どもたちにバスケットを教える指導員をしています。

私は小学校4年生の時にバスケットを始め、指導員のみなさんのお世話になってきました。その恩返しとして、私自身も大好きな子どもたちにバスケットを教える指導員になろうと思いました。

バスケットはスポーツを楽しむ目的以外にも、いろいろな人と出会ったり、仲間と深いつながりを築くことができます。おかげで交友関係も広がりました。

現在は香蘭女子短期大学に通いながら、保育士をめざして頑張っています。平日は大学で勉強し、土日はバスケットの指導を通して、子どもたちへの接し方などを学ぶことができるため、非常に有意義な経験だと思っています。この経験を生かし、子どもたちに好かれる保育士をめざしていきます。

自薦・他薦を問いません。このコーナーに登場していただける、市内の若者をお待ちしています。
申し込み　糸島市情報政策課　☎(332)2063